

クレアモント炭鉱プロジェクト概要

位置	豪州 QLD 州ボーエン・ベースン北部（ブレアソール炭鉱の南東約 15km） 積出港のダルリンプルベイ・コールターミナル（DBCT）まで約 280km（鉄道）	
石炭資源	石炭賦存状況	南北 5km、東西 1.5km、深さ：80～250m
	炭層構造	主要炭層は Wolfgang（ウルファング）層で、最大合計層厚 40m
	石炭資源量	219 百万トン
	販売可能埋蔵量	精炭：189 百万トン
採掘	平均剥土比	3.8：1
	採掘方式	露天堀
インフラ	鉄道までの輸送	ベルトコンベア
	鉄道積込設備	ブレアソール炭鉱支線に設置
開発スケジュール	最終事業化調査	～2006 年
	開発決定	2006 年 12 月 28 日
	生産開始	2010 年（生産能力：最大時 12 百万トン/年、炭鉱寿命：17 年）
主要販売先		日本を中心とする海外市場
プロジェクト参画者※		J パワーグループ（J-POWER オーストラリア社）：15.0% リオティント・グループ（クイーンズランド・コール社）：50.1% 三菱商事グループ（三菱デベロップメント社）：34.9%

（表の数字は現時点での見込みを含む）

※石炭資源開発株式会社の子会社である JCD オーストラリア社が、三菱デベロップメント社から 3.5%の権益の譲渡を受け、新たにパートナーとしてプロジェクトに参画する予定となっている。

（JCD オーストラリア社参画後の権益比率は以下の通り）

J パワーグループ（J-POWER オーストラリア社）	： 15.0%
リオティント・グループ（クイーンズランド・コール社）	： 50.1%
三菱商事グループ（三菱デベロップメント社）	： 31.4%
石炭資源開発グループ（JCD オーストラリア社）	： 3.5%